

議会開会中

第3回定例会

主な議案のあらまし

平成29年第3回定例会は、9月6日から20日までの15日間の日程で開催しました。

本定例会では、平成29年度補正

予算、条例改正などの審議のほか、平成28年度各会計決算について、市長から決算大綱説明が行われ、決算審査特別委員会で審査を行いました。また、市政について11人の議員が一般質問を行いました。

◎平成28年度各会計決算

決算審査特別委員会で慎重な審査を行い、各会計決算8件を本会議において認定しました。

決算額は、一般会計が歳入213億7、612万円に対し、歳出208億6、553万円で、差し引き5億1、059万円の剰余となりました。

国民健康保険特別会計は、歳入54億1、433万円に対し、歳出55億1、995万円で、差し引き不足額1億562万円となり、翌年度歳入繰上充用金で補てんしました。

した。

公営住宅事業特別会計は、歳入7億3、336万円に対し、歳出6億5、114万円で、差し引き8、222万円の剰余、介護保険特別会計は、保険事業勘定で、歳入37億5、885万円に対し、歳出36億3、705万円で、差し引き1億2、180万円の剰余、介護サービス事業勘定で、歳入9、904万円に対し、歳出7、051万円

で、差し引き2、853万円の剰余、後期高齢者医療特別会計は、歳入5億5、790万円に対し、歳出5億5、643万円

で、差し引き147万円の剰余が生じました。また、土地区画整理事業特別会計は、歳入610万円に対し、歳出610万円

で、歳入歳出同額となりました。

下水道事業会計の収益的収支は、事業収益13億7、460万円に対し、事業費用12億9、506万円

で、7、953万円の純利益、資本的収支は、収入6億8、372万円に対し、支出12億4、863万円

で、差し引き不足額5億6、491万円となり、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金、減債積立金、当年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

病院事業会計の収益的収支は、事業収益64億1、936万円に対し、事業費用は67億8、420万円

で、3億6、484万円の純損失、資本的収支は、収入9、530万円に対し、支出4億1、761万円

で、差し引き不足額3億2、231万円となり、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、当年度分損益勘定留保資金で補てんし、なお不足する額は一時借入金で措置しました。

◎平成29年度補正予算
一般会計は、補正予算第3号により5、399万9千円を増額補正し、総額200億1、854万9千円となりました。

補正予算に計上された事業費等は、公益財団法人日本環境協会

の二酸化炭素排出抑制対策事業等補助金を受けて行うもみ殻を活用したバイオマスボイラー導入に係る事業化計画策定のための経費99万4千円のほか、グラウンドゴルフネット設置工事や体育館外壁サイディング張修繕工事など滝川西高等学校の施設改修工事のための経費678万4千円、学校給食江部乙共同調理場床改修工事実施のための経費176万6千円、にぎわい広場の売却に伴う地方債の上償還のための経費1、741万3千円、平成28年度国庫補助負担金及び道補助負担金並びに多目的機能支払交付金に係る返還のための経費1、804万2千円です。

◎その他の議案等

そのほか、14件の議案等を可決、選任、報告済としました。